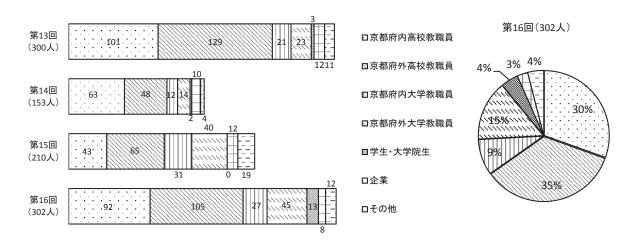
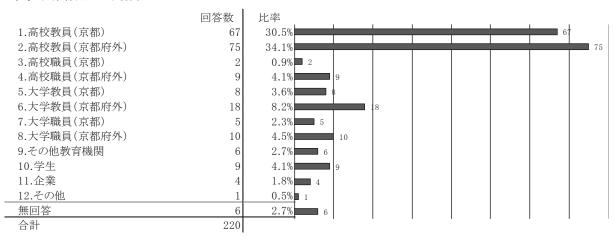
# 第16回高大連携教育フォーラム 参加者アンケート結果

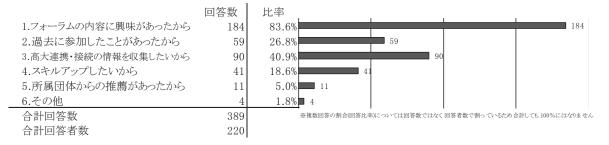
### (1) 参加者数及び内訳



### (2) 回答数及び内訳



### (3) 参加理由 (複数回答可)



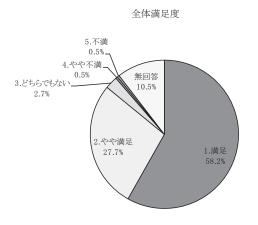
# (4) 興味があった内容の内訳 (複数回答可)

	回答数	比率	
a.メインテーマ	77	41.8%	
b.基調講演テーマ	85	46.2%	85
c.基調講演登壇者	36	19.6%	
d.事例報告テーマ	35	19.0%	
e.事例報告登壇者	17	9.2%	
f.分科会テーマ	70	38.0%	
g.分科会登壇者	23	12.5%	
合計回答数	343	※複数回答の割合(回答比率)については回答数ではなく 回答者数で割っているため合計しても 100%には	なりません
合計回答者数	184		

# (5) 満足度

# フォーラム全体

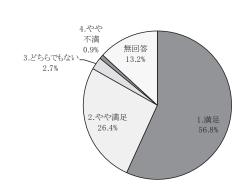
		回答数	比率
	1.満足	128	58.2%
	2.やや満足	61	27.7%
	3.どちらでもない	6	2.7%
	4. やや不満	1	0.5%
	5.不満	1	0.5%
_	無回答	23	10.5%
	合計	220	



# 基調講演

	回答数	比率
1.満足	125	56.8%
2.やや満足	58	26.4%
3.どちらでもない	6	2.7%
4.やや不満	2	0.9%
5.不満	0	0.0%
無回答	29	13.2%
合計	220	

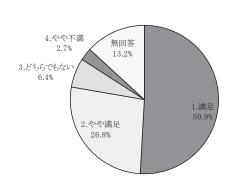
### 基調講演満足度



# 事例報告

	回答数	比率
1.満足	112	50.9%
2.やや満足	59	26.8%
3.どちらでもない	14	6.4%
4. やや不満	6	2.7%
5.不満	0	0.0%
無回答	29	13.2%
合計	220	

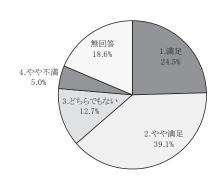
#### 事例報告満足度



# パネル・フロアディスカッション

	回答数	比率
1.満足	54	24.5%
2.やや満足	86	39.1%
3.どちらでもない	28	12.7%
4. やや不満	11	5.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	41	18.6%
合計	220	

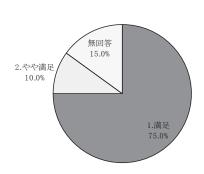
パネル・フロアディスカッション満足度



# 第1分科会【表現技法】

	回答数	比率
1.満足	15	75.0%
2.やや満足	2	10.0%
3.どちらでもない	0	0.0%
4. やや不満	0	0.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	3	15.0%
合計	20	

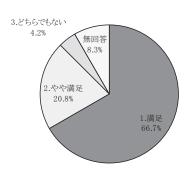
### 分科会満足度【表現技法】



# 第2分科会【数 学】

	回答数	比率
1.満足	16	66.7%
2.やや満足	5	20.8%
3.どちらでもない	1	4.2%
4.やや不満	0	0.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	2	8.3%
合計	24	

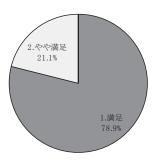
### 分科会満足度【数 学】



# 第3分科会【英語】

	回答数	比率
1.満足	15	78.9%
2.やや満足	4	21.1%
3.どちらでもない	0	0.0%
4. やや不満	0	0.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	19	

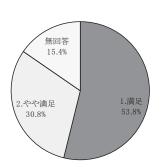
分科会満足度【英 語】



# 第4分科会【理科】

	回答数	比率
1.満足	7	53.8%
2.やや満足	4	30.8%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.やや不満	0	0.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	2	15.4%
合計	13	

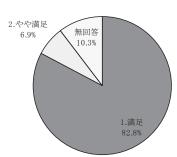
分科会満足度【理 科】



# 第5分科会【国語】

	回答数	比率
1.満足	24	82.8%
2.やや満足	2	6.9%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.やや不満	0	0.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	3	10.3%
合計	29	

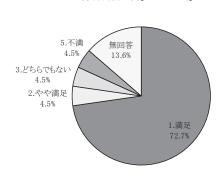
# 分科会満足度【国 語】



# 第6分科会【地歴・公民】

	回答数	比率
1.満足	16	72.7%
2.やや満足	1	4.5%
3.どちらでもない	1	4.5%
4.やや不満	0	0.0%
5.不満	1	4.5%
無回答	3	13.6%
合計	22	

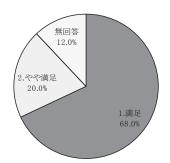
分科会満足度【地歷·公民】



# 特別分科会①【アドミッション専門人材開発】

	回答数	比率
1.満足	17	68.0%
2.やや満足	5	20.0%
3.どちらでもない	0	0.0%
4.やや不満	0	0.0%
5.不満	0	0.0%
無回答	3	12.0%
合計	25	

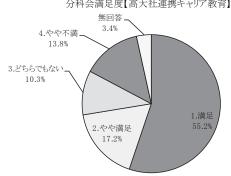
分科会満足度【アドミッション専門人材開発】



# 特別分科会②【高大社連携キャリア教育】

	回答数	比率
1.満足	16	55.2%
2.やや満足	5	17.2%
3.どちらでもない	3	10.3%
4.やや不満	4	13.8%
5.不満	0	0.0%
無回答	1	3.4%
合計	29	

分科会満足度【高大社連携キャリア教育】



### (6) ご感想やご希望、その他ご意見(抜粋)

### フォーラム全体

- ・学習指導要領の方向性や趣旨の理解が深まった。いろいろな方と話すことができてよかった。
- ・いまの生徒に還元できるものをたくさんいただきました。
- ・これからの授業を考えるとてもよいきっかけになりました。
- ・講演内容に加えて、他の先生方との意見交換ができ、役立ちました。
- ・昨年に引き続き参加させていただきましたが、今回も多くの示唆をいただけました。
- ・参考になることが多く、行動に転化したいと考えています。
- ・実践の裏付けをもとにした発表、そして、本質的な論議でした。
- ・多くの工夫や実践の事例を知ることができた。内容が具体的で、実際に活用するためのイメージをもつことができた。
- ・多くの刺激を受け、校内でももっと改革を進めていきたいと思えた。
- ・多岐にわたるテーマを網羅されたご講演、分科会から刺激をいただき、さらに勤めに励む気持ちを高めることができました。
- ・得たい情報を得ることができ、かつ、自身の授業へ考えをめぐらすことができた。
- ・府県をこえ、様々な立場の方々と教育について話すことができた。
- ・どれも充実していました。全体的にやや盛り込みすぎたのか。もう少しじっくり聴きたい。取り組みたいも のも多かった。
- ・高大で子どもたちにどのような資質・能力を育みたいのか?そのために「探究」「問い」の重要性等について 理解できた。
- ・これまで、高等学校教育について知る機会が少なかったので、勉強になりました。
- ・一年に一度、深く考える機会として有難い機会。基調講演は大学側の情報も少し欲しいです。

# 基調講演

- ・「教えて考えさせる」授業づくりへの足がかりをいただきました。
- ・「教えて考えさせる授業」の具体的なイメージができ、授業改善に向けて学校全体で取り組む糸口を見出せた。
- ・アクティブ・ラーニングなど新学習指導要領の本質について考えることができました。ありがとうございました。多くの実例(ビデオ)も見せていただきよくわかりました。学校でまた説明していきます。
- ・そもそも学習とは何かということを見つめ直すきっかけとできた。
- ・とてもわかりやすく共感できるものでした。
- ・より深く、よりわかりやすい形で現在の課題と、とるべき対策が見えました。あっという間の90分でした。
- ・教えて考えさせる授業こそ大切だと思いました。
- ・授業のあり方を考え直す機会になると思いました。
- ・常日頃、勤めながら、様々なことを課題として捉え、自分なりに対応策、解決策を探り、実践しておりますが、多くのヒントを与えていただきました。
- ・多くの工夫、実践の事例を知ることができた。内容が具体的で、実際に活用するためのイメージをもつことができた。驚きをもって拝聴した。
- ・探究と習得を分けて考えることも必要だと気付けました。サイクルの図で自分の中でストンと落ちました。
- ・当たり前のことなのに分かっていなかった。

- ・日頃生徒と接していて感覚的には感じていた課題(学習への取り組み方)で、示唆に富む内容であった。
- ・予習の効果的な活用方法を知ることができた。
- ・もっと詳しいお話を聞きたいと思いました。
- ・時間がない(限られた)中でアクティブ・ラーニングをする工夫等を考えるよい機会となりました。ありが とうございました。

### 事例報告

- ・「チーム学校」の部分が心に残りました。どのように属人的にせずに広げていくか、校内に戻って考えます。
- ・「高校生のための学びの基礎診断」にあまりふれる機会がなく、それほどの知識もなく参加しましたが、学校での取り組みのあり方についてとても興味深く、また、今学校が抱える共通した問題について踏み込む大切さを感じました。
- ・「探究」について、興味深かった。
- ・ICT を教員も生徒も上手く活用しているという印象を受けた。貴重な実践報告が聞けてためになった。
- ・PDCA サイクルを回しながら、多様な取り組みをされていて、参考になることも多かった。
- ・カリキュラム・マネジメントが確立されている好事例であった。ICT などを含めて見学してみたい学校である。
- ・学校経営・学校運営という視点から高大接続を捉え、学校の取組をデザインし、学校全体の合意のもとにそれを進められているところが参考になった。
- ・教育目標を核として学校の改革に取り組んでいる事例を紹介していただき、自校の改革に活かしていきたいと思った。
- ・多くのことに取り組んでおられるので、ひとつひとつをもっと詳しく聞きたいと思えるような濃い内容だった。
- ・大学が勉強すべきと思うくらい、高校の教育が進んでいると感じました。
- ・高校教育の質保証という視点を新たに知ることができた。
- ・高等学校の教育の現状や今後の課題について具体的な部分を知るよい機会となりました。ありがとうございました。

### パネル・フロアディスカッション

- ・パネリストの先生方から貴重なお話しが聴け、質問の受付方法にワークを取り入れる工夫が良かったです。
- ・フロアの先生方の疑問に共感する点が多く、グループでもそれぞれの立場の意見を聞くことができてよかったと思います。
- ・違う立場の先生方と参加的なディスカッションができ全体での意見交換の場が多くあった。
- ・活発にクリティカルな質問が出ていたから、学ぶことも多かった。
- ・高校の教員だけでなく多業種の方の話を聞くことができた。同じグループの方々がすべての子どもたちの学 びの為にという意識で話ができたことが嬉しく前向きな気持ちになれた。
- ・参加者同士のグループワークにより、様々な教育活動の取り組み状況などを知ることができ、理解が深まりました。
- ・実際に苦労されている例を知ることができた。
- ・パネラー間でのディスカッションも聴きたいと思いました(グループワークも、良かったが…)。
- ・もう少し時間がほしかったです。出された質問、回答はすごく興味を持って聞かせていただきました。

# 第1分科会【表現技法】

- ・今日のワークにもう一度自分で取り組んでみようと思います。
- ・もっと時間があるとよかったです。しかし、たくさんのアイデアをいただき、参考になりました。
- ・先を見据えての大きな頭の筋肉トレーニングができました。ありがとうございました。
- ・いろいろとモヤモヤすることはあるが、目標があってのアクション(入試にせよ何にせよ)という原点が確認できた。

# 第2分科会【数 学】

- ・GeoGebra を使ってみようと思いました。
- ・教科の交流、高大連携のための数学の話など、大変勉強になりました。
- ・府外の教員との意見交流がよかったです。
- ・様々な実践例を通して、現場で使えるもの・イメージが沸きました。
- ・実践を伺えてありがたかったです。日々の授業の中で単元の終わりに日常的な事象を扱うようなパフォーマンス課題をやりたいのですが、なかなか教材開発をできていないのが現状です。

### 第3分科会【英語】

- ・園部高校の実践内容が一般的な生徒に当てはまり、とてもよい成功例であった。
- ・具体例がよかった。
- ・初心に戻ることができました。もう少し生徒の様子をよく見て、つまずきを乗り越えられるような手立てを していこうと思います。
- ・長年に渡って取り組まれた内容をその原点から知り、大変であるが、その成果はすごいものになるのだと思った。

### 第4分科会【理科】

- ・自分の考えをまとめることができた。
- ・グループディスカッションの時間が十分とれていて良かった。自分事にできるファシリテーションだったので良かった。
- ・ワークショップとして参加型なのがよかった。小学校の先生に理系人材が必要だと感じました。
- ・事例報告が具体的で大変参考になりました。グループディスカッションのテーマが少し難しく、テーマについてのディスカッションが深まらなかったが、先生方の悩みや取組・考え方が聞けたのはよかった。
- ・他府県の先生方と話ができて、またとても様々なことを知っている先生方で非常に勉強になりました。

### 第5分科会【国語】

- ・「書く力」を身につける実践例、とても参考になりました。教材選びの大切さも、よくわかりました。
- ・具体的な実践報告と共に、渡邉先生の授業に対する姿勢が大変参考になりました。これからの国語という教科において、国語科教員としてどうすべきか考えるよい機会になりました。
- ・元気が出ました。また、今後やこれからについて考えさせられる内容で、ありがたかった。
- ・指導要領の概要と実践についてバランスよく学ぶことができました。すぐにでも役立てられること、考え深めていかなくてはならないこと、気づきと問いに充実した時間となりました。

### 第6分科会【地歴・公民】

- ・グループワークにまとまった時間をとっていただいたので、じっくり議論できた。
- ・共通テストに関する分析まで聞くことができた。
- ・教科で、新しい授業の視点を身につけられた。
- ・自分の授業に取り入れることができそうだった。
- ・様々なご意見をうかがえて、発見の多いものでした。
- ・実践発表が非常に参考になった。

# 特別分科会①【アドミッション専門人材開発】

- ・アドミッションオフィサー養成の二一ズは高まっており、大変勉強になりました。来年は是非高大接続のテーマ(入試設計等)でお願いしたいです。
- ・アンケート作成方法が示唆に富んでいた。
- ・高校でもアンケートをとることが多いので、具体的なお話が参考になりました。
- ・入試に関する見方(障害への配慮、アンケートのとり方)がよくわかった。具体的でとてもおもしろい(興味深い)内容だった。
- ・入試に関する内容でも、なかなか他で聞けないものであったため、非常に参考になりました。

# 特別分科会②【高大社連携キャリア教育】

- ・学生・生徒の学びから学べたことに感動しました。
- ・高校生の返答がしっかりしていて感心しました。生徒・学生だけでなく教員を含めて一緒に考えていく材料 として、キャリア教育が大切であると改めて感じました。
- ・高大生の主体性、構築が大切ですね。
- ・生徒にどのような社会をみせるのか、もう一度考える、いいきっかけとなりました。
- ・本校のキャリア教育に、生かさせていただきたいと思います。